

タイトルVI差別苦情届出書

「アメリカ合衆国においては、何人も人種、肌の色、出身国を理由に、連邦補助金を受けるプログラムや活動を行ううえで、参加が許可されない、利益の享受を拒否される、差別を受けることがあってはならない」ことを、1964年の公民権法第六編(タイトルVI)は、義務づけています。

MTSによって差別を受けたと思う場合、問題となる差別があった日から180日以内に署名した苦情届出書を届け出てください。以下の書式をお使いください。苦情を処理するのに必要な情報が入っています。書き終わったら、この書式を1255 Imperial Avenue #1000, San Diego, CA 92101のメトロポリタン輸送システムのタイトルVI担当者にお送りください。

セクション1:基本情報

苦情届出人の情報	
氏名	
住所	
市/州/郵便番号	
電話番号	
差別を受けた人の情報(上記以外にある場合)	
氏名	
住所	
市/州/郵便番号	
電話番号	
問題となる差別があった日	
問題となる差別の理由は以下のものによると考えますか。	
□人種	
□ 肌の色 □ 出身国	
│ │ 他の連邦政府、州立、出先機関や連邦、州立裁判所にこの苦情を届け出ましたか?	
□ いいえ	
	の場合、該当する箇所に印をつけてください。
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	□連邦政府機関
□ 州立機関	□ 連邦裁判所 □ 州立裁判所
苦情の届出が行われた機関/裁判所の連絡先:	
氏名	
住所	l i

電話番号
セクション2:出来事の内容
問題となる差別についてご自分の言葉で述べてください。
起こった事、責任があると思う者について説明してください。MTSが苦情の届出を調査するのに役立つすべての内容、関係する事実、問題となる差別を取り巻く状況をお知らせください。記載欄がさらに必要な場合は、この書式の裏面を使って結構です。(さらに、苦情に関連すると思われる文書や他の情報を添付することもできます。)
•
セクション3:署名

苦情届出人の署名_____日付:_____日付:____